



# 卒業式

家族，友達，先生，地域の方，そして自分に感謝



130人の仲間と育んだ

「なかよしの種」

「元気の種」

「がんばる種」は、

いま、立派な「木」に育ちました。

これからどんな花を咲かせ、  
実を結ぶか楽しみです。

3月19日(土)，卒業式が厳かにとり行われました。  
今年度も新型コロナウイルス対策のため，6年生と保護者のみが体育館に集まる形となりました。

朝は，久しぶりに会う友達と笑い合ったり，お祝いの  
コサージュを付け合ったりして，和やかに過ごしました。  
時が経つにつれて，一人一人の表情に緊張感が感じられるよう  
になりました。

いよいよ式が始まります。堂々とした立ち振る舞い，  
ピンと伸びた背筋，真剣な眼差しから，静かな中に熱  
い思いが感じられ，心が洗われました。一人一人の名  
前を呼ぶ担任の声にも，力が入りました。



校長先生のお話に、二つの「あい」を大切にしてほしいという言葉がありました。一つは自分の得意分野や個性を表す「I」、もう一つは仲間と聴き合ったり助け合ったりしていく「合い」です。誰かのための自分になっていって欲しいというメッセージが込められていました。



卒業生による「旅立ちの日に」の合唱です。一人一人が今までの学校生活を振り返り、思いをのせることができましたと思います。お別れの言葉として「3つの種」について呼びかけました。「なかよしの種」「元気の種」「がんばる種」です。6年前の入学式のときに、小島前校長先生からお聞きした話を思い出し、子どもたちが言葉を考えました。



式が終わり、子どもたちは退場しました。たくさんの方から拍手を受けながら歩く姿は、とても誇らしげであり、立派でした。



最後の学級活動の様子です。クラスごとに、中藤小学校での学校生活を振り返ったり、一人一人に卒業証書を授与したりしました。教員からのなむけの言葉を胸に、自分の夢に向かって大きく羽ばたいていって欲しいと思います。

『これからも「夢」に向かって努力し  
どんな辛いときも 友達といっしょに解決し  
共に歩んでいきます』

この決意を胸に、130人の卒業生たちは、自分のために、そして他の人のために努力し、新たな社会を築いていくことでしょう。皆さんのこれからの未来が明るく幸せなものとなるよう心から祈っています。

皆さんに出会えて、感謝の気持ちしかありません。ありがとう。